

新年のご挨拶

会 長 望 月 久

明けましておめでとうございます。

秋高連の皆様には 恙なくご壮健にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、年初より新型コロナウイルス感染症の流行に端を発し、日に日に感染国、感染者数が増大する状況に目を見張る一年だったように思います。コロナ禍はその後も日本を始め世界中で猛威を振るって、一向に衰える兆しが見えません。まだまだ多くの心配と不安を抱きながらの毎日を余儀なくされそうな状況下であって、漸くワクチンが開発され、投与可能なニュースが流れるに至ったことは、何よりの救いと言えるでしょう。ワクチンが効果を発揮し、パンデミックに風穴を開けて収束 → 終息に向かわせることが出来れば・・・と願うこと頻りです。

厳しいコロナ禍であって、何とか秋高連の諸活動を続けられないものかと役員一同で知恵を絞りましたが、日本政府や東京都の指導等を踏まえた社会環境もあり、ご案内の通り令和2年度の計画は須らく延期又は中止とさせて頂いた次第です。

令和3年度の事業実施に際しましては、令和3年(2021年)が1986年(昭和61年)の秋高連発足後35周年に当たることから、是非とも実施したいと考えていますが、今後のコロナ禍の状況や時々の社会情勢等を十二分に勘案しつつ判断して参りたいと思います。

今次コロナ禍がもたらした社会経済的、人的損失の計り知れなさに深く思いを致しながら、昨年中に蓄積された社会的変化による「歪みやひずみ」が一気に顕在化しないことを祈りながら、秋高連関係者の皆様のご息災と安寧を心からお祈り致します。

再会を鶴首致しつつ・・・

令和3年1月1日